

地域いきいき健康マップ

仰木
地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会



1 仰木西公園



野球、テニス、サッカーを楽しむのに最適、周囲をジョギングすることも可能。北側の御呂戸川流域では、春にはきれいな桜を見ることができる。トイレあり。駐車場は2ヶ所あり、合計で数十台停めることが可能。最寄り駅「おごと温泉駅」から歩いて10分程度。

2 龍光寺



ご本尊は阿弥陀如来立像である。天禄3年(972)恵心僧都の創建とされ、その後巖谷山竜光寺と称し、真宗本願寺派となった。時を告げる役割を果たしたとされる太鼓楼が、門の右手にある。

3 棚田風景 ～一本桜・馬蹄形の棚田～

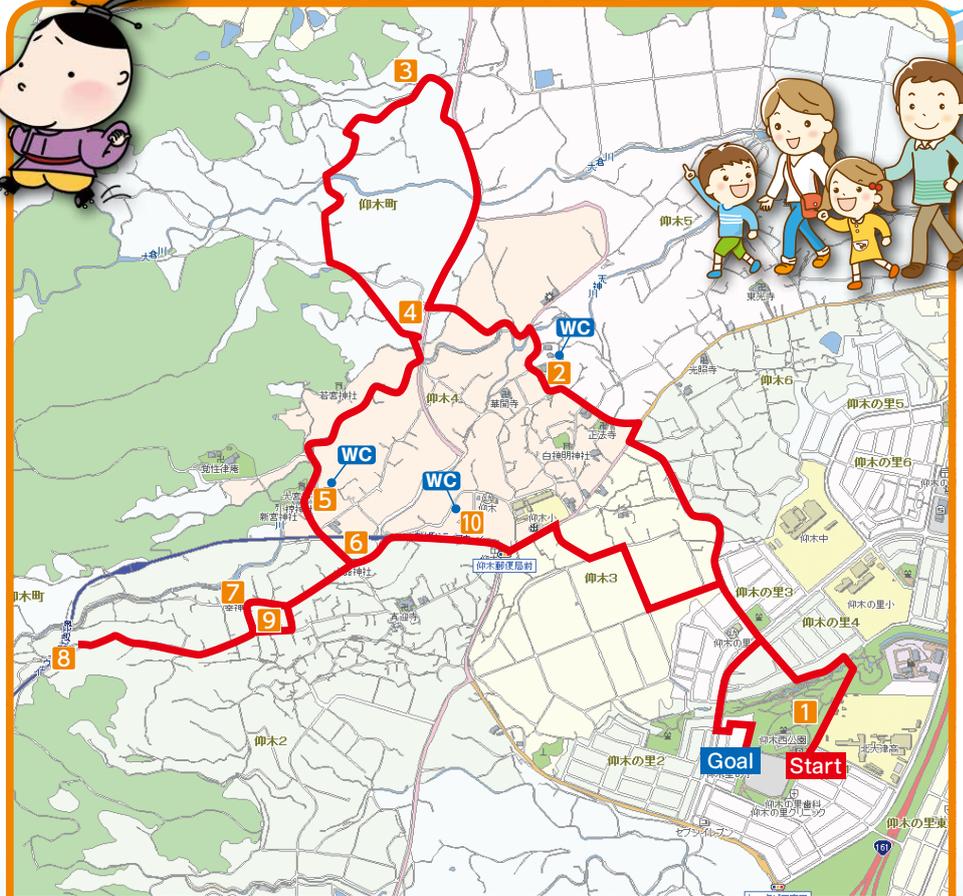


一本桜は見事な花を咲かせ、遠方からも訪ねてくる人が絶えない。桜の下には馬蹄形の田があり、棚田風景が広がっている。遠くには、琵琶湖が眺望でき、心の休まるひと時が過ぎる。

4 梅宮神社



祭神は酒解神で、京都嵐山梅宮大社の末社である。また、集落のはずれにあり、魔物の進入から集落を守っていると伝えられている。毎年10月の例祭には餅まきが行われる。



Start : 仰木西公園 Goal : 仰木西公園
距離 : 約9km 消費カロリー : 約380kcal / 50kg ・ 約490kcal / 65kg

5 小椋神社



小椋神社は、田所、大宮、若宮、今宮、新宮が主な社殿となっている。天安2年(858)惟喬親王の創祀によると伝えられる。毎年5月3日には、古式祭典・仰木祭り(泥田祭り)が勇壮な仰木太鼓に始まり、五基の神輿渡御や馬駆けなどが行われる。

6 山地神社



弁の内侍は、後深草天皇の女官(内侍)として仕えた鎌倉時代中期の女流歌人であった。仰木のこの地で仏像を刺繍しながら静かに晩年をすごしたといわれる。3月15日には内侍を供養する祭りが営まれる。

7 幸神社



集落を魔物の進入から守っている神社の一つといわれ、毎年寒中の2月に祭礼が行われる。雪に乗って祭神が降下されるという言い伝えがあり、祭りの日にはよく雪が降る。もちまきが盛大に行われる。

8 元三大師道の道標



「元三大師道」の大きな道標がある。その足元にはもう一体の小さな道標がある。建立年代は不明。「右・京大原、左・元三大師道」と刻まれて、仰木峠と元三大師道の分岐点である。



9 専念寺



恵心僧都を開基とする比叡山三千坊の一つ「自蓮坊」と伝えられている。第8代住持公圓大僧正は、第70代天台座主を務められたという。その後、本願寺准如上人に帰依して、浄土真宗本願寺派一心山専念寺と称する。

10 ふれあい御所の丘



仰木の中央に位置し、仰木地域活性化活動の拠点である。「わさいな～仰木」をキャッチフレーズに、秋の「収穫祭」、正月の「どんど焼き」、「観光案内」などを実施。土曜、日曜には地元的新鲜野菜の直売、軽食コーナーなど憩いの場を目指している。